

2024 年度

インペリアル・カレッジ・ロンドン研究プログラム

International Research Opportunity Program (IROP)

募集要項

本学の協定校であるインペリアル・カレッジ・ロンドンが実施する研究プログラムへの参加者を募集します。

本プログラム参加にあたっては、かならず家族・保証人及び指導教員に相談し、同意を得ること。

記

1. 概要

インペリアル・カレッジ・ロンドンの研究室に 8 週間滞在し、受入教員の元で研究プロジェクトを行う。

なお、航空券の手配や渡航手続き等は、応募者（参加者）が責任を持って行う必要がある。

2. 費用・奨学金

1) 費用

授業料及び研究費は無料。住居費、航空券代、海外旅行保険料、その他現地滞在費は自己負担。

2) 奨学金

※成績評価係数等の受給要件あり、予算状況により受給できないこともある
日本国籍保持者または日本永住資格保有者

Tazaki 財団英国留学奨学金（月額 20 万円、渡航費 30 万円）

または JASSO 協定派遣奨学金（月額 10 万円）

その他の学生

東工大基金奨学金（月額 10 万円）

3. プログラム期間

2024 年 7 月 1 日～8 月 23 日

4. 募集人数

8 名

5. 対象プログラム

詳細は International Research Opportunities Programme 2023-24 for Tokyo Tech students を確認すること。

6. 応募資格

1) 学士課程（プログラム開始時に 3 年生以上）または修士課程学生。※¹

2) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者

3) プログラムの要求する学年・所属・専門分野等の条件を満たす者

詳しくは International Research Opportunities Programme 2023-24 for Tokyo Tech students を参照。

※1 外国人留学生の出身国への留学は原則として認めない。また、国費留学生は募集対象外。

7. 応募書類、応募方法

応募書類

- 1.申請書
- 2.成績証明書
- 3.英語能力検定試験のスコア

留学生交流課への応募

以下の URL から申請書をダウンロードし、応募書類は1つの PDF ファイルにすること。

申請書ダウンロード用 URL:

<https://www.titech.ac.jp/students/abroad/programs/irop>

応募書類アップロード用 URL:

<https://tokyotech.app.box.com/f/3dfd98e65f58444dadb747df5ff6c592>

成績評価係数の算出方法

前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出（小数点第3位を四捨五入）。

成績評価ポイント換算表

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

計算式

$$\frac{(\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント2の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント1の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

8. 提出期限

留学生交流課への応募締切：2023年12月15日(金)23:59（日本時間）

応募にあたっては、指導教員またはアカデミックアドバイザーによる承認（申請書への署名・押印）が必要。余裕を持って準備すること。外国人留学生の場合は、渡航先のビザ取得期間、条件等を事前に確認すること。上記提出期限において書類不備、もしくは応募締切を過ぎての応募は受理しない。

9. 提出先及び問い合わせ先

留学生交流課（Taki Plaza 地下1階）

メール：intl.sgu@jim.titech.ac.jp 電話：03-5734-3433

オフィスアワー：9：00～12：15、13：15～17：00

10. 選考

学内で書類選考もしくは面接後、インペリアル・カレッジ・ロンドンへ推薦を行い、派遣が決定する。

11. その他

1) 12月6日（水）18:00 から、インペリアル・カレッジ・ロンドン主催のIROPの説明会が行われます。希望者は[こちら](#)から参加登録をしてください。

- 2) 参加決定後、提出書類と手続きについて説明するオリエンテーションを開催するので参加すること。
- 3) 大学の指定する海外旅行保険（危機管理サービス込）に必ず加入すること。
- 4) 参加後、留学生交流課から依頼があれば、留学イベントでの発表や留学広報、留学の成果に関する各種アンケートや調査に極力協力すること。
- 5) 帰国後、報告書（学士課程学生は日本語、修士課程学生は英語にて作成）等の必要書類を留学生交流課に提出。